

■インターネットIR情報

当社は、株主・投資家の皆さまにタイムリーでわかりやすい情報発信を目指し、ホームページの充実をはかるなど、IR活動の向上に取り組んでいます。

キーウェア IR

検索

<https://www.keyware.co.jp/ir/>

■IR情報

■個人投資家の皆さまへ
より深く当社グループをご理解いただくために個人投資家の皆さまへ向けた情報を発信しております。

■決算説明（動画配信）
決算説明の動画を資料とともに配信しております。業績報告や今後の戦略などについてご説明しております。

KEYWARE TIMES

株主通信 Vol.28

第55期 事業報告

2019年4月1日～2020年3月31日

特集 取締役へ聞く

社員も会社も成長させる

「働き方改革」の実現に向けて

キーウェアソリューションズ 株式会社

〒156-8588 東京都世田谷区上北沢5-37-18

経営企画部 広報IR室

<https://www.keyware.co.jp>



※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

IT can create it.

キーウェアソリューションズ 株式会社

東証第二部 3799



顧客のデジタルトランスフォーメーション 実現を支援し、持続的成長と企業価値の さらなる向上をはかってまいります

代表取締役社長 三田 昌 三

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年3月期において、当社グループは、基盤事業*の拡大と収益向上に向けて、大型請負案件の獲得やデジタルトランスフォーメーション（DX）領域の拡大をはかるとともに、顧客の需要に応える体制を構築すべく、戦略的に人材リソースを確保するための施策を実施しました。新規事業においては、農業ICT、医療・ヘルスケア領域での取り組みを継続するとともに、働き方改革実現に向けたITシステム構築やRPA導入の提案活動に積極的に取り組みました。社内においては、社員一人ひとりが能力を発揮し、ワークライフバランスを実現できる職場環境の整備に努めました。

こうした取り組みの結果、当社グループの当連結会計年度の業績は、受注高は19,584百万円（前期比1,945百万円増、11.0%増）、売上高は18,428百万円（同866百万円増、4.9%増）、営業利益は433百万円（同113百万円増、35.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は347百万円（同3百万円増、1.0%増）となりました。

2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業のIT投資意欲低下が懸念されるものの、経済産業省が企業のデジタルトランスフォーメーション実現に向けて、老朽化した基幹業務システムを2025年までに刷新するよう求めていることから、基幹システムの刷新需要の増加が見込まれるほか、企業の競争力を維持、向上させるためのIT投資は今後も継続するものと見込んでおります。

こうした事業環境のなか、当社グループは「基盤事業の拡大と収益向上」「新規

事業の創出・育成」「社員の成長と活躍」を主要施策として取り組みを進めてまいります。今年4月に設置したIT基盤構築本部においては、大規模な基幹システム刷新の需要に対応し、コンサルティングから、システム開発・導入まで、インフラ領域もあわせてトータルに提供していくほか、昨年新設したIoT&クラウドシステム事業部を中心に、強みである監視制御技術を活かしたIoT関連ソリューションを提供するなど、顧客のDXを実現するサービスの拡大に注力してまいります。また、新事業の育成に向けた取り組みを継続するとともに、社員の成長と活躍を支援するための働き方改革や健康経営に取り組んでまいります。

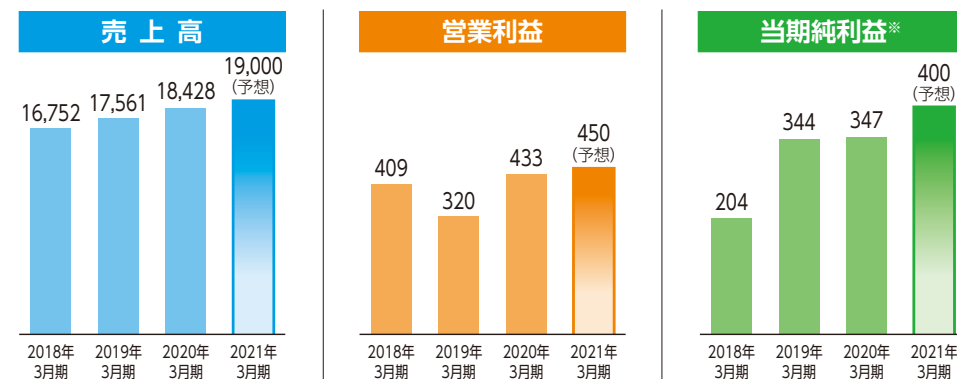
なお、新型コロナウイルス感染症による当社グループの事業に与える影響としては、一部顧客の需要動向に影響が見られるものの、現時点において影響は軽微であると見込んでおります。

株主・投資家の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※ 当社グループの売上高の大部分を占めるシステム開発事業とSI事業を基盤事業と位置付けています。

連結業績ハイライト

（単位：百万円、単位未満切り捨て）



※親会社株主に帰属する当期純利益を表記しています。

取締役聞く 社員も会社も成長させる「働き方改革」の実現に向けて

「働き方改革」の推進により、当社の事業拡大とさらなる成長を目指します

Q 働き方改革に取り組む理由を教えてください。

私たちIT企業にとって最も大切なのは、人材です。そのため、多様な強みを持つ社員一人ひとりが、より働きやすく、能力を発揮できる職場環境を整えることが欠かせないと考えています。そのような環境を整えることによって、すべての社員が生き生きと活躍できるようになり、それが当社の事業拡大と成長につながっていくと考えています。

Q 具体的な取り組みについて教えてください。

社員には、誰もが自分の強みを活かして意欲的に活躍でき、自己の可能性を広げられるようサポートをしたいと考えています。

社員の活躍を支援する取り組みとして、キャリアパスを複線化し、組織を統率・運営しつつ全社戦略を具体的に展開する「マネジメント職」と、専門分野のナレッジを高め、各部署における専門的な業務を効率的・効果的に遂行し、高付加価値を生み出す「スペシャリスト職」に分け、社員の希望や適性に合わせて選択できるようにしました。



取締役 執行役員 コーポレートスタッフ担当
小川 俊一

また、教育研修制度を充実させ、経験や役割に応じた階層別研修や、システムエンジニアとして必要なスキル、マネジメントスキル、コミュニケーションスキルなどを習得するプログラムを設けたり、特定の資格取得に関して奨励金を支給したりするなど、社員の能力を高め、可能性を広げる仕組みづくりをしています。

仕事と家庭の両立や女性の活躍にも力を入

れています。現在、女性社員の割合は全体の約2割ですが、年々増えており、2020年度は新入社員の約半数が女性でした。働き方の多様化が進む中、キャリア形成を考える「女性活躍推進セミナー」を実施しています。両立支援策としては、小学校に就学した月までだった育児短時間勤務を



女性活躍推進セミナーの様様

小学校3年生の年度末まで延長するなど制度を拡充し、2019年、厚生労働省から「子育てサポート企業」の認定を受け、認定マーク「くるみん」を取得しました。

他にも社員が生き生きと働くことができる取り組みを行っています。今年度から有給休暇を時間単位で取得できる制度や、毎週金曜日をドレスコードフリーdayとしてビジネスカジュアルスタイルを奨励する取り組みも始めました。健康診断はほぼ100%の受診率で、健診結果で注意が必要な社員や長時間勤務の社員には保健師面談を行い、産業医と連携する体制も整えています。

さらに2019年度は、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を推進するため、テレワークの導入を進めました。外出先や移動中などでも効率的に仕事ができるほか、育児や介護などで通勤が困難な場合も在宅での勤務が可能です。今般の新型コロナウイルス感染症拡大の状況下においては、感染拡大リスクの軽減や、社員やその家族の安全確保を目的とし全役職員に原則テレワークを実施しています*。

Q 今後の取り組みについて教えてください。

社員一人ひとりが「この会社で働き続けたい」と思えるような職場環境を整備することを目指しています。これからも社員の意見に真摯に耳を傾け、可能な限り具現化していきたいと考えています。当社がITを通して社会に貢献できることは、まだまだたくさんあると自負しています。優秀な人材を確保すべく、さらなる採用の強化や育成・定着をはかり、さまざまな人材の力を結集して新たなイノベーションを創出していきたいと思います。

* 2020年4月9日～5月31日、原則テレワークを実施（2020年5月20日時点）



代表取締役社長 脇谷 勝

会社概要

所在地：福岡県福岡市博多区
売上高：8億39百万円
(2020年3月期)
従業員数：53名（2020年4月1日現在）

主な事業内容

- 民需ソリューション
- 基盤・制御ソリューション
- 医療ソリューション

当社は、九州地方を地盤にシステム開発事業および総合ITサービス事業を展開しています。地元の大手企業様との信頼関係を構築し、鉄道会社のインターネット予約システム開発、公共施設の警備システム開発、医療機関に向けた電子カルテや医療事務システムの導入など、多様なITソリューションを提供しております。当社の強みは、大型案件を一括して請け負える開発力とチーム力です。近年は収益拡大に向けて技術支援型から一括請負型へのシフトを進めており、2019年度は一括請負型の案件が5割を超えました。

チーム力を高めるために大切にしているのが、風通しのよい環境づくりです。その一環としてさまざまな社内イベントを開催しています。また、去年はオフィスを全面リニューアルしました。フロアを1.5倍に拡張し、仕事をする席を自由に選べるフリーアドレス制を導入するなど、自然とコミュニケーションが生まれるようなオフィスに生まれ変わりました。開放的な環境の中でイノベーションを創出し、事業のさらなる成長につなげてまいります。



コミュニケーションスペースの様子

CSR活動－献血活動－

当社では、CSR活動の一環として2018年度より日本赤十字社様の献血活動に協力しています。特に冬の血液確保が難しいことから、毎年12月に本社で社内献血会を実施しています。2019年度は前年度を上回る56名が献血に参加し、同社東京都赤十字血液センター様から感謝の言葉をいただきました。今後も献血活動を通して社会に貢献してまいります。



献血活動の様子



当社では、毎年「CSR報告書」を発行しております。当社ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

▶ <https://www.keyware.co.jp/about/csr/report-index.html>

知って得する！

ICT時代の活用術②

災害時の情報収集に役立つ無料Wi-Fi「00000JAPAN」

「00000JAPAN（ファイブゼロジャパン）」は、地震や洪水などの大規模災害時に被災地の人が無料で利用できるWi-Fiです。携帯電話が通じない状況でもインターネット上でメールやSNSなどによる安否確認や情報収集ができるため、もしもの時の通信手段として覚えておくと安心です。スマートフォンの設定画面でWi-FiをONにし、ネットワーク選択画面から「00000JAPAN」を選べばインターネットに接続できます。ただし、緊急時でも迅速につながるようIDやパスワードの入力が必要ない分、セキュリティ対策は十分ではないため、個人情報の入力が必要な通信は控えることをおすすめします。



連結財務諸表(要約)

単位：百万円、単位未満切り捨て

Financial Data

連結貸借対照表

	前 期 2019年 3月31日現在	当 期 2020年 3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	6,432	6,277
固定資産	3,342	2,991
有形固定資産	99	99
無形固定資産	393	253
投資その他の資産	2,849	2,639
資産合計	9,774	9,269
(負債の部)		
流動負債	3,049	2,700
固定負債	428	238
負債合計	3,478	2,938
(純資産の部)		
株主資本	6,286	6,365
その他の 包括利益累計額	9	△34
純資産合計	6,296	6,330
負債純資産合計	9,774	9,269

POINT 資産の部

現金及び預金、仕掛品の増加などがありましたが、売掛金、投資有価証券の減少および減価償却による無形固定資産の減少などにより前期末比505百万円減少の9,269百万円となりました。

POINT 負債の部

短期借入金、長期借入金の減少などにより前期末比539百万円減少の2,938百万円となりました。

POINT 純資産の部

資本業務提携契約により持分法適用会社であるHBAが取得した当社株式の持分相当額を自己株式に計上いたしました。利益剰余金の増加により前期末比33百万円増加の6,330百万円となりました。
その結果、当期末の自己資本比率は68.3%となりました。

連結損益計算書

	前 期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	当 期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	17,561	18,428
売上原価	14,833	15,466
売上総利益	2,727	2,961
販売費及び一般管理費	2,407	2,527
営業利益	320	433
経常利益	399	540
親会社株主に帰属する 当期純利益	344	347

POINT 売上高

ERP系、流通系が堅調に推移したことにより前期比で866百万円増加の18,428百万円となりました。

POINT 営業利益

一部不採算案件の発生がありましたが、売上高の増加による影響および利益率改善などにより前期比で113百万円増益の433百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

	前 期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	当 期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	102	723
投資活動による キャッシュ・フロー	△126	△51
財務活動による キャッシュ・フロー	△392	△628
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△416	43
現金及び現金同等物の 期首残高	1,590	1,174
現金及び現金同等物の 期末残高	1,174	1,218

POINT 連結キャッシュ・フロー

営業CFは、税引前当期純利益の計上、売上債権の減少などにより723百万円のプラス、投資CFは、固定資産および投資有価証券の取得などにより51百万円のマイナス、財務CFは、借入金の減少などにより628百万円のマイナス。その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、1,218百万円となりました。

株式情報

(2020年3月31日現在)

Stock Information

株式情報

発行可能株式総数 36,440,000株
発行済株式総数 9,110,000株
株主数 3,662名

●主要法人株主

株式会社HBA テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社
日本電気株式会社 住友生命保険相互会社
株式会社JR東日本情報システム 株式会社三井住友銀行

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会、期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【郵便物送付先】	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【電話照会先】	(フリーダイヤル)0120-782-031
【インターネット ホームページ URL】	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部

株式に関する手続き

- 住所変更等のお届出およびご照会について
お取引の証券会社にお問い合わせください。証券会社の口座のご利用がない株主様は上記の三井住友信託銀行の電話照会先にお問い合わせください。
- 未払配当金のお受取りについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申出ください。

会社概要

(2020年6月23日現在)

Corporate Data

会社概要

商 号	キーウェアソリューションズ株式会社
住 所	〒156-8588 東京都世田谷区上北沢5-37-18
創 立	1965年5月
資 本 金	17億37百万円
売 上	184億28百万円(2020年3月期・連結)
従 業 員 数	1,096名(2020年3月31日現在・連結)
取 得 資 格	品質マネジメントシステム登録事業者 プライバシーマーク使用許諾事業者 情報セキュリティマネジメントシステム登録事業者 環境マネジメントシステム登録事業者

役員

代表取締役社長	み た まさ ひろ 三 田 昌 弘	監 査 役	しま だ たか お 島 田 孝 雄
取 締 役	あら かわ しん いち 荒 河 信 一	監 査 役	ささ はら しげ お 笹 原 茂 男
取 締 役	たか お せい いち 高 尾 誠 一	監 査 役	たき た ひろし 瀧 田 博
取 締 役	さわ だ のぶ ゆき 澤 田 伸 行	監 査 役	えん どう けん じ 遠 藤 健 司
取 締 役	やま もと ひろ あき 山 本 浩 昭		
取 締 役	お がわ とし かず 小 川 俊 一		
取 締 役	おか だ かつ とし 岡 田 勝 利		
取 締 役	いわ さき とも み 岩 崎 知 巳		
取 締 役	の だ ま き こ 野 田 万起子		

※取締役 岡田 勝利、岩崎 知巳および野田 万起子は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
※監査役 瀧田 博および遠藤 健司は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。
※取締役 岡田 勝利、野田 万起子および監査役 瀧田 博は、東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立役員です。